

職員採用に関するよくある質問について

当財団の職員採用に関する質問で、多く寄せられる内容についてまとめました。

【Q1】東京しごと財団はどのような仕事をしている団体ですか。

【A1】都民を対象とした雇用・就業支援や、東京の産業振興に必要な人材育成を通して、豊かな職業生活の実現と活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とした「公益財団法人」です。

全年齢層の就業を支援する「東京しごとセンターの運営」、地域の就労支援機関等と連携して行う「障害者就業支援」、都内のシルバー人材センターへの支援を行う「シルバー人材センター連合」及び企業の人材確保・育成や雇用環境整備の支援を行う「雇用環境整備事業」などを実施しています。それぞれの事業の概要は、「[事業概要](#)」（トップページ > 財団紹介 > 事業概要 を参照）をご覧ください。

【Q2】東京しごと財団は東京都監理団体ということですが、どのような立場で仕事をするのでしょうか。

【A2】東京都は、都民ニーズに的確に対応していくため監理団体を「都政グループ」の一員として捉え、一体となって施策を推進するとパートナーと位置付けています。

当財団も、都と連携して雇用・就業支援の事業を推進し、公益性・公共性を確保しながら、効率的により高度なサービスを提供しています。

東京都と監理団体の連携



【Q3】職員としてどのような人材を求めていますか。

【A3】当財団の「設立目的」を実現すべく、都民の雇用・就業支援や、企業の人材確保・育成や雇用環境整備の支援など、情熱をもって取り組む意欲のある方からのご応募をお待ちしています。

【Q4】勤務時間、勤務場所を教えてください。

【A4】1日の勤務時間は7時間45分です。

勤務場所は、次のとおりです。

- 東京しごと財団（本部） 千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター
 - 雇用環境整備課 千代田区飯田橋2-6-6 ヒューリック飯田橋ビル
 - 東京しごとセンター多摩 国分寺市南町3-22-10 東京都労働相談情報センター
-

【Q5】休暇・休業制度はどのようなものがありますか。

【A5】休暇制度は、年次有給休暇のほか、夏季休暇、妊娠出産休暇、子どもの看護休暇、ボランティア休暇などの特別休暇があります。

休業制度は、子が満3歳になる日の前日まで取得できる育児休業など、育児や介護に関する休業等の制度があります。

【Q6】福利厚生はどうなっていますか。

【A6】東京都職員の福利厚生や人材育成などの事業等を実施している一般財団法人東京都人材支援事業団に準会員として加入しており、育児・介護施設の利用や通信・通学講座の受講、旅行費用の割引などのワーク・ライフ支援サービスを利用することができます。

【Q7】研修や業務に関する資格取得などの支援制度はどのようなものがありますか。

【A7】職層別研修、課題研修、実務研修、自己啓発支援制度などを実施しています。当財団や東京都、外部団体が主催する各種研修でスキルアップ・能力開発を図るとともに、自己啓発支援制度では業務に関連する資格取得や講座受講にかかる費用の一部を支援しています。

【Q8】昇任や異動について教えてください。

【A8】当財団における業務経験等に基づく選考により昇任する仕組みになっています（トップページ > 職員採用 > [キャリアサポート](#) を参照）。異動は基本的に4月、3年程度を目安にローテーションしています。年1回本人の希望調査を実施し、

計画的なキャリア形成及び人材育成を図っています。

【Q9】 残業（所定外労働時間）や有給休暇の取得に関することについて教えてください。

【A9】 青少年の雇用の促進等に関する法律（若者雇用促進法）に基づき、当財団のホームページの「[青少年雇用情報の提供](#)」（トップページ > 職員採用 > [青少年雇用情報の提供](#) を参照）にて、月平均所定外労働時間や有給休暇の平均取得日数などの情報を公開しています。

【Q10】 職員採用情報はどのようにして得られますか。

【A10】 職員を募集する際は、当財団のホームページの「[職員採用](#)」（トップページ > 職員採用 > [職員採用情報一覧](#) を参照）及びハローワークでご案内します。